

提案書評価基準

- (1) 評価方法
- 評価委員1人あたり126点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。
- (2) 評価点が同点の場合の措置
- 評価委員の採点の合計点数が同点の場合、次の順序で上位の提案をプロポーザルの上位者とする。
- ア 加重倍率が3の項目の合計得点が上位の者
- イ 5点の評価点項目が多い者
- ウ 加重倍率が3の項目に2点以下の評価点が無い者

			点数	倍率	満点
順番	評価項目	評価の着眼点	良い >> 普通 >> 良くない		
1	実施体制等(配点:15点)				
1.1	人員体制	業務を実施するのに十分な人員・組織体制、具体性や実現性を持って提案されているか。	5・4・3・2・1	1	5
1.2	業務管理	本業務を理解し、適切なスケジュール管理及び情報共有がなされ、業務管理体制が提案されているか。	5・4・3・2・1	1	5
1.3	意欲	本業務に対する姿勢が適切で、意欲が感じられるか。	5・4・3・2・1	1	5
2	提案内容(配点:80点)				
2.1	事業の趣旨理解度	「消防艇「よこはま」更新の方針」の内容が網羅され、具体性が伴っているか。	5・4・3・2・1	1	5
2.2	総合的なシステム設計及びリスクマネジメント	パワープラントの具体的な説明及び消防活動時も含めた安定的な運用が可能である根拠を示しているか。また、大容量蓄電池等の搭載によるリスクコントロールの考え方を示しているか。	5・4・3・2・1	3	15
2.3	操船性・速力	操船性、速力の向上に対して実現性のある工夫や提案があるか。	5・4・3・2・1	3	15
2.4	消防活動	「消防艇「よこはま」更新の方針」の内容以外に放水活動や水難救助活動等の消防活動に有効な設備や装備等の提案があるか。	5・4・3・2・1	3	15
2.5	建造費・維持管理費及びメンテナンス性	建造費及び維持管理費の縮減や故障リスクの減少、メンテナンスのしやすさ等の工夫や提案があるか。	5・4・3・2・1	2	10
2.6	デザイン性	消防艇として必要な機能や性能を損なうことなく、先進的なデザイン案やコンセプトの提案があるか。	5・4・3・2・1	3	15
2.7	環境配慮	温室効果ガス削減等、環境に配慮した具体的な工夫や提案があるか。	5・4・3・2・1	3	15
3	その他(配点:15点)				
3.1	業務実績	過去に消防艇、電気推進船の建造実績や設計業務、自治体をはじめ国内外の業務経験の実績、本業務の実績に寄与する事業実績を有しているか。	5・4・3・2・1	1	5
3.2	先進技術	提案の内容全般において、先進技術導入のアイデアがあるか。	5・4・3・2・1	2	10
4	企業としての取組(配点:6点)				
4.1	ワークライフバランス・障害者雇用、健康経営に関する取組	次の項目を満たしているか(1つ満たすごとに1点を加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法による認定の取得(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又はよこはまグッドバランス賞の認定の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づくユースエール認定の取得 <input type="checkbox"/> 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成 ※達成している(従業員43.5人以上)、又は障害者を1名以上雇用している(従業員43.5人未満) <input type="checkbox"/> 健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人中・小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	6・5・4・3・2・1	1	6
合 計					126